

(株)羽島企画トータルケアママーズ

羽島市・福祉

従業員数／男性25名 女性170名 計195名 ※令和6年11月現在

**エクセレント
POINT**

- ①提携保育園の保育料(未満児)を全額負担
- ②会社への要望や提案が社長・幹部まで届く制度の導入
- ③部署の垣根を超えた委員会活動の実施



産休・育休中の職員にも送付しているグループの社内報「Mama's Wind」。職員一人ひとりとのつながりを大切にしている。

多面的支援で安心して働ける職場環境づくり

医療・福祉

「女性に社会参加の機会をと、思い起業した」と話す宇野恵利子社長。「人に寄り添い、思いやりをカタチに」との思いで主婦や母親に働く場所を提供し続けている。

同社では未満児の保育料を全額負担しており、産休・育休制度を2度3度取得して復帰する職員も少なくない。また、早期復帰

を希望する職員も増えてきた。産休・育休を経て復帰した箕浦美咲さんは、職場と同一建物内にある保育施設に子どもを預けてから出社。「子どもと一緒に出勤できて、保育料が無料はありがたい。手作りの給食も嬉しい」と話す。加えて、子どもの長期休暇や緊急時には、子ども連れ出勤も可能。

出生時育児休業を取得後、半年の育休を経て職場復帰した尾関デポーター・クリモさんは、第2子が満1歳になったタイミングで長女が通っていた事業所内保育施設を再度利用。「先生方が温かく迎えてくれてよかった。職場復帰もスムーズにできた」と話す。

毎月行われる「ママーズ研究会」では、会社への要望や提案などのアンケートがあり、管理職や専門の就労支援相談員が、常に職員の状況を把握し、多様な働き方や環境



子ども連れで採用面接に来る求職者も多い。

改善に努めている。
ほかにも、介護職員初任者研修や実務者研修、介護福祉士講座や保育士講座の参加費用を会社が援助する資格取得制度も導入。研修ガイドラインや年間研修計画を策定し、計画的な教育訓練を行っている。